

仙南地域における、宮城県各公所の取り組みを紹介します。



令和7年度第2号(通算第58号)

令和7年11月21日発行

大河原管内 合同広報誌
発行：宮城県大河原地方振興事務所

仙南地域のシンボルである蔵王は、地域にとって、言わば『王様』です。大河原地方振興事務所では、蔵王を仙南地域共有の大切な財産とし、地域の皆さまとともに、地域振興を進めていきます。

The・KING ~ 今号の注目記事 ~



丸森町で「写真体験会@大張沢尻棚田」開催！

令和7年9月27日(土)、丸森町にある日本の棚田百選「大張沢尻棚田」にて、「写真体験会@大張沢尻棚田」が開催されました。このイベントは、地元住民団体「大張沢尻棚田カレンダー製作委員会」が主催、キャノンマーケティングジャパン株式会社が協力し開催されたもので、4年ぶり2回目の開催となった今回は、町内外から14名が参加して行われました。

当日は始めに、担当者から撮影レクチャーがあり、その後棚田に移動し、貸し出しされたキャノン製ミラーレ

スカメラを使い、各参加者が思い思いの写真を撮影しました。彼岸花が満開に咲き誇る快晴に恵まれ、参加者の皆さんは、「写真」を通じ棚田の魅力を感じる一日となった様子でした。

【地方振興事務所 農業農村整備部】



担当者から撮影レクチャー



各参加者が撮影する様子

温泉と麵グルメを満喫にゃん！

仙南ぐるっとビンゴラリー

大河原地方振興事務所では、日帰り温泉と仙南地域の食材を使った麵料理を提供する飲食店を巡るビンゴラリーを開催しています。

対象の温泉施設や飲食店を利用し、スタンプやシールを集めてビンゴを作ると、ビンゴ達成数などに応じて、温泉宿泊券や仙南地域の特産品、大河原町で誕生した新型こけし「にゃんこけし」を使ったオリジナルトートバッグ等の豪華賞品が抽選で当たります。仙南地域の温泉や麵料理を楽しみながら、ぜひビンゴにもチャレンジしてみてください。参加店など、詳しくはウェブサイトをご覧ください。



対象の麵料理の一例
(惣菜店ごっつおうさん)



ウェブサイト



Google マイマップ

■開催期間…令和7年10月15日(水)から12月31日(水)まで

■対象店舗…仙南地域の日帰り温泉施設及び飲食店55箇所

【地方振興事務所 地方振興部】

せんなんマルシェin大河原合庁

を開催しました！

10月1日(水)、大河原合同庁舎1階入口・駐車場にて、「せんなんマルシェin大河原合庁」を開催しました。

本イベントは、大河原地方振興事務所内の各部が協力して実施する所内連携事業です。それぞれの所管分野の特色を生かし、仙南地域の生産者や事業者の販売機会を確保するとともに、作り手のこだわりや思いを発信し、「みやぎ蔵王」の食の魅力をPRすることを目的としています。



チラシ



会場の様子



出展者(一部)

当日は10店舗が出店し、なし、野菜、原木シイタケ、はちみつ、卵、お菓子など、仙南の味覚が並びました。また、キッチンカー2台によるピザやドリンクの販売も行われました。

さらに、育樹祭記念行事として木製カプセルトイによるお楽しみ抽選会や、燃料電池自動車MIRAIの展示・給電実演も行われました。職員や地域の方々に多数ご来場いただき、大変賑わった一日になりました。

第2回目は、12月17日(水)に開催します。ぜひお越しください。

【地方振興事務所 地方振興部】

「みやぎ仙南応援大使」新井ひとみさんによる観光PR

みやぎ仙南地域2市7町の知名度向上と地域の一体感を醸成するため、本地域にゆかりのある方に「みやぎ仙南」の魅力をPRしていただく「みやぎ仙南応援大使」を令和6年3月に設置しました。

その第1号である4人組ガールズ・ダンス&ボーカルグループ「東京女子流」の新井ひとみさん（大河原町出身）が、昨年度に引き続き、10月20日に仙南地域で広報活動を実施しました。



角田市「道の駅かくた」におけるPR活動



川崎町「国営みちのく杜の湖畔公園」におけるPR活動

この日は角田、川崎の2市町の施設に仙南地域のご当地キャラクターも集合し、来場者の方々にイベント情報が掲載されたパンフレットや「みやぎ仙南応援大使」の名刺等をお渡ししました。

新井さんによる広報活動の様子は、当所SNSや、新井さんのSNSでも紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

【地方振興事務所 地方振興部】

持続可能な観光地域づくりを目指して

仙南地域観光人材育成講座を開催！

大河原地方振興事務所では、持続可能な観光地域づくりと観光に関わる人材の育成を図るため、幅広い層を対象に観光振興に係る意識の醸成や地域資源を活用したモデルコース作成のほか、関係者間のネットワーク形成を行う観光人材育成講座を全4回シリーズで実施します。

初回は、「施設ガイド」をテーマに、蔵の郷土館齋理屋敷でのガイド体験や、参加者によるグループワーク等を



蔵の郷土館齋理屋敷を案内する様子①



蔵の郷土館齋理屋敷を案内する様子②

通じて、施設を効果的に案内する方法を学びました。

今回は、11月27日（木）に白石市内の会場で「体験コンテンツ」をテーマに実施しますので、ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

【地方振興事務所 地方振興部】

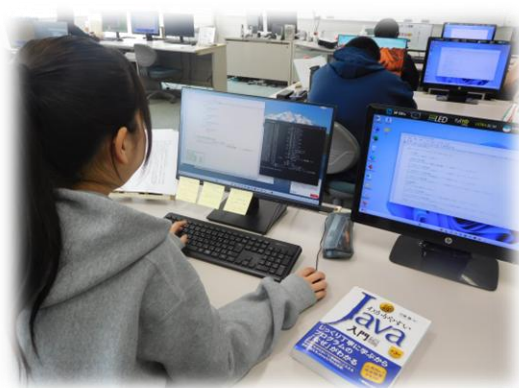
令和8年度普通課程(学卒者訓練)入学者募集

白石高等技術専門校では、令和8年度入学生を募集しています。応募対象者は、主に新規高卒者や若年求職者です。

本校普通課程2科のうち、情報通信ネットワーク科は、情報通信分野における有線・無線に対応した技術操作やメンテナンスに必要な知識・技能を持った人材を育成し、修了生は情報通信関連会社などで活躍しています。



情報通信ネットワーク科



プログラムエンジニア科

また、プログラムエンジニア科は、プログラム言語で実務的なプログラミングができる人材を育成し、修了生はソフトウェア関連会社などで活躍しています。

学校見学を随時受け付けておりますので、本校に興味のある方は、お気軽に御連絡ください。

■お問い合わせ先

白石高等技術専門校

TEL..0224-35-1511

【白石高等技術専門校】

「仙南地域ものづくり企業説明会」を開催しました！

高校生に「ものづくり産業」の面白さややりがいを感じてもらうとともに、地元のものづくり企業を知ってもらうことを目的に、「仙南地域ものづくり企業説明会」を10月31日（金）に開催しました。

当日は、仙南地域の商工業、農業系高校及び普通高校の高校生約400人、仙南地域等の製造業等53社が参加しました。

企業説明会は、計4クルールの説明時間とフリータイムがあり、高校生は各



会場には仙南地域等の製造業者 53 社が集合



地元の高校生等にもっと地域の企業を知ってもらうため、企業情報を掲載した「仙南地域ものづくり企業紹介ガイドブック」も配布

クールとフリータイムの時間で異なる企業の説明を受けることができます。企業が直接、高校生に対し、経営理念や仕事内容、求める人材などを説明することで、「ものづくり」の魅力がPRされ、高校生のものづくりへの興味・関心や仙南地域に所在する企業の認知度を高める貴重な機会となりました。

今後も、企業と高校の連携を深める事業を実施することにより、仙南地域のものづくり産業を支える人材の育成に取り組んでまいります。

【地方振興事務所 地方振興部】

肥育期間が従来より約6か月間も短縮！

牛枝肉の調査会が開催されました

令和9年8月に北海道で開催される第13回全国和牛能力共進会（以下、全共）に向けて、9月9日に仙台市で供試牛37頭の枝肉調査が行われました。

全共は、全国から和牛が一同に会し、生体や肉の良さを競う品評会で、時代が求める和牛像に合っているかが評価のポイントとなります。特に、牛肉では「脂肪がサラサラした油のような質を持つか」等が重要です。



供試牛の生体写真



供試牛の枝肉写真

また、県の出荷は平均で生後30か月齢ですが、全共に出品できるのは生後24か月齢未満の牛です。6か月間の飼養を短くしながら牛を肥育することは大変難しく、挑戦する農業者の飼養管理技術が光ります。

2年後の本番で上位入賞し、県のトップブランド「仙台牛」を全国に披露すべく、県全体で16農場、うち管内から4農場が切磋琢磨しています。

【地方振興事務所 農業振興部】

ストーンバードを制作しました！

愛鳥モデル推進校の取組

野鳥や自然を大切にする心を育てるために、県では愛鳥モデル推進校を設定しており、推進校では様々な活動が行われています。令和6年度から指定された川崎町立富岡小学校では、今年度の活動として6月3日に碓石川の河原で鳥を探す「探鳥会」を、6月12日に小石を鳥の形に見立てて絵を描く「ストーンバード」の制作を行いました。



ストーンバードの制作



可愛いストーンバードが出来ました

ストーンバードの制作では、探鳥会の際に子ども達が自分で拾った小石を素材とし、生徒14人が思い思いの鳥を描き、可愛い作品ができました。子ども達からは「難しかったけど楽しかった。もっと作りたい。」などの感想があり、子ども達が楽しみながら取り組める活動となりました。12月には野鳥観察のための餌作りも予定しています。

【地方振興事務所 林業振興部】

令和7年度宮城県総合畜産共進会

(肉用牛の部、乳用牛の部)開催

美里町のみやぎ総合家畜市場で、令和7年度宮城県総合畜産共進会が開催されました。

9月5日、6日の肉用牛の部には、仙南地域から10頭が出品されました。第1区若雌の1の部で、角田市の合資会社ばば農場さんの「あんな」号が最優秀賞に選ばれました。同日、県の種雄牛である「孝糸波」号を生産した功績により、丸森町の菅原公孝さんが表彰されました。

9月24日の乳用牛の部には12頭が出品され、大会の最高賞である名誉賞・県知事賞に丸森町の有限会社半澤



表彰された菅原公孝さん



肉用牛の部「あんな」号

乳用牛の部
「ブラメリア HL ドロシグレイ」号

牧場さんの「ブラメリア HL ドロシグレイ」号が選ばれました。仙南地域では、乳用牛の部において4年連続で団体賞を受賞したほか、10月に北海道で開催される第16回全日本ホルスタイン共進会へ出品する県代表牛に、2頭が選出されました。

【地方振興事務所 畜産振興部】

観光・イベントに関するお知らせ



みやぎ仙南の郷土料理である「おくずかけ」のレシピや仙南地域でおくずかけを提供している店舗を紹介します。



みやぎ蔵王山麓に所在する白石市小原温泉・鎌先温泉・白石湯沢温泉、蔵王町遠刈田温泉及び川崎町青根温泉・峯々温泉の各温泉地が連携し、「みやぎ蔵王温泉郷」として一体的な情報発信や誘客の取組を行っています。



「みやぎ蔵王三十六景」とは、みやぎ蔵王を背景としたすばらしいスポットです。仙南地域の新しい観光資源として、地域振興を進めていくために、仙南2市7町の各地から選定しました。

せんなんスイーツ
PRキャラクター
「せんにゃん」

仙南地域で愛されている「まちのお菓子屋さん」やカフェ 60 店舗を御紹介しています。「せんにゃん」と一緒に、スイーツ巡りをしてみたいかがでしょうか。



大河原地方振興事務所公式X・Instagram「いいっちゃね、みやぎ仙南！」では、宮城県南地域グルメやイベントなど様々な情報を積極的に発信しています。



X



Instagram

エイズについて知ろう、考えよう

12月1日は世界エイズデー

世界エイズデーは、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に世界保健機構（WHO）が制定したもので、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

宮城県では、世界エイズデーに合わせてHIV・梅毒の匿名郵送検査を令和7年12月1日から令和8年2月10日までの期間限定、先着40件限定で実施します。最新情報、申し込み方法は、記載のQRコードより県ホームページをご参照ください。



令和7年度世界エイズデー ポスター

HIV・梅毒の匿名
郵送検査ページ

また、年間を通じて県内各保健所・支所で性感染症（HIV・梅毒・クラミジア）検査を行っています（事前予約制・匿名可・原則無料）。仙南保健所は、毎月第1・3木曜日午前中に実施しています。検査希望の場合は、左記までご連絡ください。

■お問い合わせ先

仙南保健所 疾病対策班

TEL：0224-5313121

【仙南保健福祉事務所（仙南保健所）】

第2回 蔵王に登ろうー山ガール教室

3回シリーズの「蔵王に登ろうー山ガール教室」2回目は、初心者向けコースと経験者向けコースに分かれて南蔵王縦走コースを歩きました。初心者向けコースは、刈田峠登山口から杉ヶ峰を越えて芝草平へ向かい、経験者向けコースは、その先の屏風岳まで足を延ばしました。天候にも恵まれ、秋の気配が漂う南蔵王の自然を満喫することができました。



南蔵王縦走コースを歩く参加者



参加者の様子

参加者の中には、「近隣の低山から標高の高い山へ」など、この事業が新たな挑戦となった方もいました。今回のコースは、南屏風や不忘岳へと距離を延ばすこともできます。また、講師の皆さんから登山道具やスマートフォンアプリを紹介していただき、これから活動を広げたいと思っている皆さんにとって、実りある時間となったことと思います。

【蔵王自然の家】

TOPICS

めざせ！蔵王マイスター

—北原尾～蔵王熊野岳まで辿る満喫コース—



参加者の集合写真



北原尾から望む蔵王連峰

今年度の「めざせ！蔵王マイスター」は第1～第3回の全てにおいて、テーマ「蔵王の魅力再発見」を掲げて開催しました。

第3回は、北原尾（北原尾から望む蔵王連峰と七日原扇状地の景観を望む）～蔵王熊野岳まで辿るコースを予定していましたが、天候不良により、コースを北原尾、南蔵王野営場、賽の磧入口遊歩道散策、御釜見学に変更しました。参加者の皆さんからは、コースを変更したにもかかわらず、北原尾から蔵王連峰や七日原扇状地の南蔵王の景観が見られたこと、幾々温泉付近でグリーントフを見学できたことなど、これまで訪れたことのない場所で新しい発見ができたことと喜んでいただきました。【蔵王自然の家】

次号は3月中旬の発行予定です

【編集後記】

今号では、「みやぎ仙南応援大使」の取組や、10月から新たにスタートした、温泉と麺料理店を巡るビンゴラリー等についてご紹介しました。特にビンゴラリーは、週末のおでかけにおすすめの周遊企画となっております。ぜひ、仙南地域の温泉や食をお楽しみください。



読者の皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。
下記までお気軽にお寄せください。

宮城県大河原地方振興事務所 地方振興部

〒989-1243 柴田郡大河原町字南 129-1

TEL：0224-53-3182（直通）

FAX：0224-53-3076

E-mail：oksink2@pref.miyagi.lg.jp

HP：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-e/>

